

2016年佐臨技会報 平成28年11月

発行所：一般社団法人 佐賀県臨床検査技師会
〒849-8501 TEL:070-2392-1447 FAX:0952-34-2028
事務局：佐賀大学医学部付属病院 検査部内

発行人：百田 浩志 編集人：福田 正博
URL : http://saringi.jp/
Email : saringijimu@saringi.jp (事務局)

熊本DVT事業 報告

9月22日(木) 2回目のDVT事業があり当会から5名が参加しました。

森隆之技師 (佐賀県医療センター好生館)

今回2回目の参加でしたが、前回は半日しか活動できず、初めての本格的な検診参加でした。3カ所に分かれての活動で、私は益城総合体育館で活動させていただきました。

超音波検査ができる人が多かったため、問診、不整脈チェック、案内・誘導などを中心に活動しました。問診では看護師ボランティアの方と一緒に活動し、技師とは少し違う声掛けの仕方などを学びました。まだまだ避難生活をされている方も多く、実際に多くの言葉を交わし、いろいろな話を聞いたことは貴重な経験となりました。参加させていただきありがとうございました。

山道圭一郎技師 (佐賀県医療センター好生館)

益城町総合体育館にてエコー検査を担当しました。益城町に近づくにつれて車窓からは道路の亀裂や半壊した家、傾いた標識などまだまだ地震の爪痕が残っており、熊本地震の被害の甚大さを目の当たりにしました。

実際の活動は普段の業務とは全く異なり戸惑う場面も多かったのですが、震災直後からプロジェクトに参加している熊本大学病院の技師の皆様にご指導してもらいながらどうにか検査を進めていくことができました。被災者の方々もとても気さくに会話して下さり、地震発生時の状況や避難生活などの話を聞くことができ貴重な経験になりました。

瀧野裕太郎技師 (佐賀県医師会成人病予防センター)

今回、私は熊本市市民病院にてDVT検診事業に当たり、主にD-ダイマーの検査を中心に活動してきました。検診には高齢者が多数で家族連れや若い人もみられ、80名程が受診に来られていました。一般の方や特に未だ仮設住宅に居住されている方からはエコノミークラス症候群に対する関心や病気への不安の大きさを感じました。

震災後5ヶ月が経過した今でもまだボランティア活動等の復興支援は必要だと改めて実感しました。

山口博男技師 (済生会唐津病院)

私は益城町総合体育館の健診へ参加しました。当日は、医師、看護師、臨床検査技師など九州各県から多くボランティアスタッフの参加がありました。業務内容として、多岐にわたりました。私は主に受付業務を担当しました。

受付の合間に他スタッフが実施されている下肢血管エコー検査を見学することができ、大変勉強になりました。当日は50名以上の被災者の方の受診があり、中には実際に下肢静脈に血栓を認める方もおられ、DVT健診の意義の高さを改めて実感しました。

土井球恵技師 (佐賀県医療センター好生館)

今回初めてDVT検診に参加させていただき、主に、問診や弾性ストッキングの着用指導を担当しました。検診者の方と話す時間が多く、地震の話を聞くことができたのも大きな収穫だと思います。また、「間違った履き方をしていたから教えてもらってよかった」や「わざわざ来てくれてありがとう」、「話を聞いてくれるだけでも嬉しい」と言ってくださる方もいて、嬉しく感じました。今回の検診は、災害時に検査技師がどのように関わっていくのか再認識できた貴重な経験でした。

九州支部会議報告

佐賀県が担当した九州支部学会前日の10月7日(金)佐賀市にて「九州支部各県役員・幹事会議」が開催され、百田、堤副会長、田辺事務局長が出席した。日臨技、支部研修会、各県トピックスの報告があり、当県からは6月以降の主だった行事と第51回学会の案内を行った。

引き続き「支部幹事・日臨技理事合同会議」が行われ、日臨技に対する要望を積極的に行った。これには、横地日臨技副会長も参加し日臨技の運営を解説した。会議後、宮島日臨技会長により50分の講演があった。(百田)

第51回日臨技九州支部医学検査学会 実行委員会報告

第13回実行委員会を9月29日(木)佐賀県医療センター好生館 研修棟1階で開催した。最終実行委員会としてプログラム集や運営マニュアルについて最終確認を行った。(内田)

平成28年度日臨技九州支部医学検査学会 お礼

10月8日9日、佐賀市文化会館で標記学会を開催しました。参加者は1,150名でした。文化講演にはお足もとの悪い中、多くの市民の来場がありました。後日地元新聞に記事が掲載されました。実行委員および当日スタッフの方は朝早くからありがとうございました。佐臨技の皆様のおかげで無事終了できました。ありがとうございました。(堤)

第66回日本医学検査学会 一般演題登録のお願い

2017年6月17日(土)、18日(日)に、千葉県の幕張メッセで標記学会が開催されます。

一般演題募集期間は10月1日～12月7日です。学会発表は、自身のスキルアップそして職場のレベルアップにつながる非常に良い機会です。ぜひ佐賀県から多くの一般演題登録をお願いいたします。(平野)

10月 三役活動報告

7日(金) 支部会議 (佐賀市)・・・百田・堤・田辺
8～9日九州支部学会 (佐賀市)・・・全三役
27日(木) 三役会 (佐賀市)・・・全三役